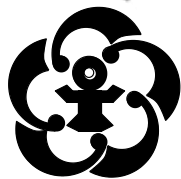


平成29年3月



市子連だより

発行 小田原市子ども会連絡協議会 発行責任者 橋本輝夫

編集担当 広報委員会 委員長 穂坂明範

連絡先: 小田原市子ども青少年部青少年課 子ども会担当 TEL (33) 1724



ふれあい子どもフェスティバル 10月16日(日)

秋といえば食欲の秋……ではなくて、スポーツの秋、芸術の秋。小田原市子連の秋といえば「ふれあい子どもフェスティバル」です。市子連の行事の中で唯一低学年から高学年まで誰でも参加できる行事とあって、10月16日の日曜日に小田原アリーナに集まった子ども会員の数はおよそ800人。普段はなかなか顔を合わせる機会がない、ほかの学区の友達と一緒に『ジャンボじゃんけん』、『ターゲット4 (フォー) YOU (ユー)』、『ダンボールビルド』、『すわってフット○ (ワ) ーク』の4つのゲームを楽しみました。どのゲームも五人一組のチームを作り、男の子も女の子も、低学年から高学年までみんなが協力して競い合います。うまくいったときはもちろん、失敗しても楽しそうな笑顔がアリーナのあちこちにはじけていました。

さらに今年は、会場の小田原アリーナをホームにしている湘南ベルマーレフットサルチームの選手の方々が参戦。冒頭のウォーミングアップをリードした後は、子どもたちに交じって4つのゲームにも加わりました。最後の『勝ち抜きジャンボじゃんけん』ではベルマーレチームが参加チーム全員と対戦し、勝ち残ったチームに素敵なプレゼントを一人一人手渡してくれました。

また、『展示の部』では各学区の子ども会員による書道、絵画、工作の力作がエントランスホールに500点以上展示され、見学者の間からは感嘆の声が上がっていました。来年も実施する予定ですので、今年参加した会員も参加できなかった会員もぜひたくさん参加してください。また、実行委員や運営委員としてお手伝い頂いた各学区の育成者・指導者の皆さん、どうもありがとうございました。来年もまたご協力のほど、よろしくお願いいたします。



ふれあい子どもフェスティバルの様子（続き）



インリーダー研修会 1/21（土）

平成28年度インリーダー研修会は、1月21日（土）、小田原市役所で88名が参加して行われました。小学5年生の子ども会会員を対象に、研修を通じてリーダーとしての自覚と責任感を身につけることにより、地域での活発な子ども会活動が展開されることを目的にこの研修を企画しました。

当日は、ゲームを楽しみながら参加者の気持ちをやわらげ、親しくなる「アイスブレイキング」から始まりました。子ども会活動における危険予知を学ぶ「KYT（危険予知）研修」では、イラストを見ながら危険だと思えるところを見つけ、どうすれば安全か各班で話し合いました。今年度の市子連行事を動画で振り返る「市子連行事紹介」の後、「6年生になる心構え」で6年生の役割と心得を学び、各班に別れて「市役所内見学」に出発しました。

市役所内見学では、市議会議場、FMおだわら、消防署、2階ロビー展示を見学しました。普段入れない市議会議場では、参加者は議員が座る議席に座り、保護者は市長など主だった市の職員が座る執行部席に座り、市議会事務局職員から市議会の説明を受けました。正面の一番高い議長席にも立ち寄り、ちょっと偉くなった気分になったのではないのでしょうか。消防署は市役所内にある荻窪出張所を見学し、消防署職員から消防の説明を受けました。説明を受けている最中に救急車の出動を体験した班があり、緊急出動の体験をしました。また、火災の出動指令を受け出動まで1分以内で消防服に着替える実演もして頂きました。「すごい。いつも訓練しているのだから。」の声も聞かれ、市民を守る消防を再確認していました。2階ロビー展示では、展示してある小田原市の名産品などを学びました。

最後に、「グループワーク」を班別の実習しました。カードの情報を元に、話し合っただけで正しい席を完成させる『ボクの座席はどこ？』という課題に挑戦しました。人の意見を良く聞く、自分の意見を他人に分かりやすく伝える、一人がでしゃばるのではなく協力することが大切です。班によっては進行係や記録係など役割を分担して進めていました。このような分担も協力の一つです。

この研修で身につけたリーダーとしての自覚と責任感を持って、地域での活発な子ども会活動が展開されることを願っています。

インリーダー研修の様子



子ども会育成者・指導者研修会（後期）

2月12日、小田原市役所において、後期子ども会育成者・指導者研修会が開催されました。

この行事は毎年、子ども会の育成者や指導者の皆さんを対象に、知識・技術の習得や情報交換などを目的として行われています。

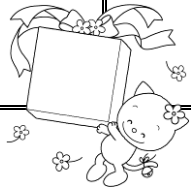
当日は各学区・単位の代表の方約150名が集まり、ビデオで今年一年間の市子連の行事をおさらいした後、それぞれの学区の代表が学区や単位で行われている行事について発表しました。ふだんはほかの子ども会がどんなことをやっているかという情報はなかなか伝わらないので、参加者の皆さんも発表の内容に興味しんしん、驚いたり、感心したり。最近では会員数の減少に伴い活動の継続が困難になり、休会や廃止に追いやられる単位が増えてきている中、何とか子ども会活動を継承していこうという取り組みの発表もいくつかありました。難しい状況の中でも何とか現状を打破しようという、その努力の姿勢には頭が下がる思いです。そのあとの分科会でも行事についての質問や意見、要望、さらにはふだん子ども会活動で困っていることなど、活動全般についても活発な意見交換をしました。

参加者の皆さんからいただいた貴重なご意見は、今後の市子連の行事を運営する上で参考にさせていただくとともに、皆さんも他の学区や単位から得た情報を、それぞれの活動にぜひ生かしてほしいと思います。



平成28年度表彰 おめでとうございます

<p>個人（敬称略）</p> <p>神奈川県青少年育成功労者表彰（県知事表彰）</p> <p>穂坂明範（市子連）</p>	<p>団体</p> <p>小田原市青少年問題協議会会長表彰（市長表彰）</p> <p>・優良青少年団体</p> <p>17区希望子ども会（三の丸学区）</p>
---	--



平成29年度事業計画(案)

年月日	事業名	会場
平成29年 4月8日（土） 5月3日（水・祝） 5月21日（日） 7月8日（土）	平成29年度定期総会 小田原北條五代祭り 前期子ども会育成者・指導者研修会 青少年交流事業・チャレンジ アンド トライ	生涯学習センターけやきホール 小田原城周辺 小田原アリーナ（サブアリーナ） 小田原アリーナ（サブアリーナ）
平成30年 10月15日（日） 1月20日（土） 2月18日（日）	ふれあい子どもフェスティバル インリーダー研修会 後期子ども会育成者・指導者研修会	小田原アリーナ（メイン） 市役所大会議室 市役所大会議室
※特別事業 平成29年 5月21日（日） 8月6日（日） 11月18日（土）・19日（日）	安全教育推進事業 映画鑑賞会 おだわらツーデーマーチ	小田原アリーナ（サブアリーナ） 小田原市民会館大ホール （協賛事業）
※安全共済会 平成29年 4月8日（土） 平成30年 2月17日（土）	新役員対象説明会 提出書類説明会	生涯学習センターけやきホール 生涯学習センターけやきホール
※広報発行 ※随時	年2回（9月・3月） 役員会・学区会長会・実行委員会	

子ども会に入いませんか

子ども会は、子どもたちの健全育成のための組織です。小田原市内の小学生の子ども会への加入率は5割弱です。より多くの子どもたちに参加してもらうため、右のようなチラシを作成し、子ども会の回覧板などでお知らせしています。ご近所にまだ子ども会に入っていないお子さんがいたら、ぜひ、加入を呼びかけていただきたいと思います。

また、大人の皆さまも、子ども会の意義や役割をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

「入ってよかった！子ども会」「やってよかった！子ども会」と言っていたら、頑張り続けていきたいと思います。

小田原市子ども会連絡協議会
小田原市子ども会青少年青少年子ども会担当
TEL 0465-93-1723

子ども会に入いませんか

一人ではできない事も皆で力を合わせれば...
思いがけない楽しい体験ができる。

**小田原市内にいくつもの子ども会があります
皆さんの入会を待っています！**

（子ども会は...）
近所の子ども達と遊びながら活動する。皆で考え、楽しく遊ぶ。
年齢の違う人と遊べる。友達がたくさんできる。
ご近所や地域の友達と交流ができる。地域の行事に参加できる。
学校とはちょっと違う遊びができる。

子ども会は子ども達が地域の中でさまざまな人たちに囲まれ、
見守られ成長していくために大きな役割を果たしています。
子ども会についてのお問い合わせや、入会ご希望の方はお気軽にご連絡ください。